

IRDETOのBROADBAND FOR CATCH-UP TV

現代のメディアの消費者は、その求めるコンテンツを好きなときに自分が所有しているメディア利用の可能なデバイスからアクセスできて当然と思っています。このような消費者は、パーソナル・ビデオ・レコーダー（PVR）やデジタル・ビデオ・レコーダー（DVR）のお陰で旧来の放送の番組表から解放され、更に、今では、インターネットのお陰でテレビ及び家から解放されるに至っています。

IrdetoのBroadban for Catch-up TVソリューションを利用することにより有料テレビ事業者は、消費者が所有している全てのスクリーンに自らのブランドとコンテンツを延長し、加入者との関係を緊密化し、競争相手に乗り換えることを防止することができます。

主な利点

IrdetoのBroadban for Catch-up TVを利用することにより有料テレビ事業者は次のようなことが可能になります：

- ブロードバンドに接続している消費者に対し、プレミアム・コンテンツを提供するとともに、その安全性を確保できる「メディア・ハブ」を設定すること
- 消費者に対して「何処でも、何時でもテレビ」という経験を提供すること
- 顧客が見損なった好きなオンラインのコンテンツを改めて見直せるようにすること
- 有料ケーブルTVサービスを打ち切ったり、競争相手に頻繁に乗り換えるという動きに対抗すること
- ブロードバンドに接続しているデバイスに向けた新しいサービスを簡単かつ迅速に設定し、開始すること

事例研究



ファイブは、2006年9月にFive Downloadを開始し、英国において初めてダウンロードサービスを提供した地上波放送局です。

2008年7月にDemand Fiveとして再開業したファイブのオンデマンドビデオ配信サービスでは、一ヶ月に500万件のビデオ配信を行っています。

視聴者は、30日間見直しサービスを利用することによりファイブの繁忙時間帯に提供される「CSI」や「ネイバース」といった購入したコンテンツで人気の高いものの殆どを含めた番組の多くにオンラインでアクセス出来ます。

このサービスは、「フィフス・ギア」、「ガジェット・ショー」、「ザ・ホテル・インスペクター」、「ポール・マートン・イン・ヨーロッパ」等の多くの自作の番組をも含まれるようになっています。更に、多くの番組は、30日間よりハルカに長い期間アクセス可能となっており、そのコンテンツの殆どは、無料でウェブ・サイトから配信されています。



ソリューション

IrdetoのBroadband for Catch-up TVは、そのコンテンツを消費者に対して提供することを希望するコンテンツ事業者及び再集配事業者にとって完全とも言えるソリューションです。これらのコンテンツ事業者及び再集配事業者は、ブロードバンドに接続しているデバイスが何であれストリーミング又はダウンロードの何れかの方式で実施することが出来ます。

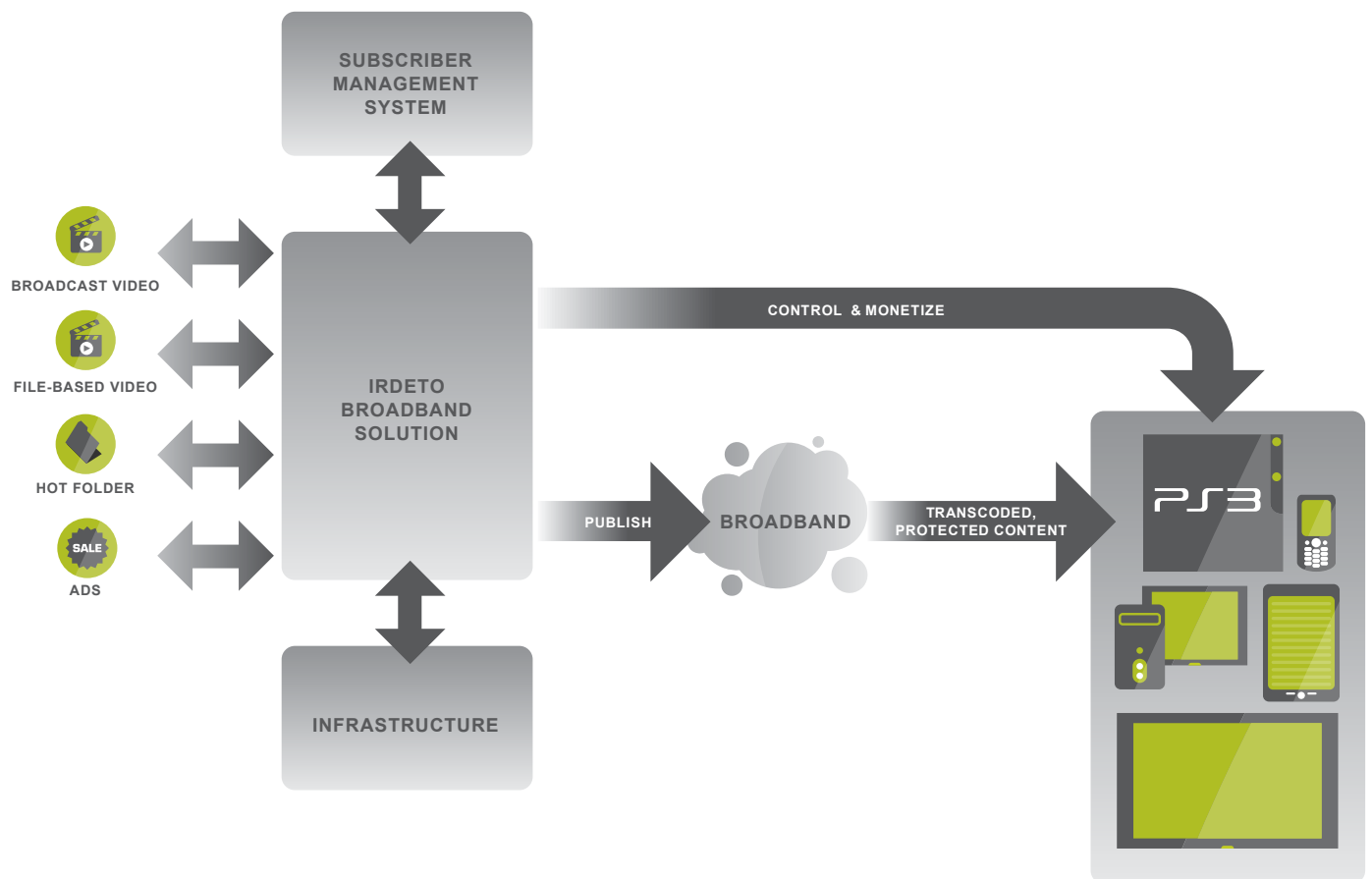
主要な特徴

ケーブル事業者は、IrdetoのBroadband for Catch-Up TVを利用することにより、つぎのようなことが可能になります：

- 撮取から利用報告までに至る徹底的なワークフロー管理の実施
- 全てのサービスに対し、唯ひとつコンテンツ・マネジメント及びディストリビューション・プラットフォームでの対応
- ケーブル事業者のニーズに合わせたコンテンツ保護策が数多く存在すること
- 調整可能なストリーミングにより、利用し易くかつ一定の調節が可能なPCプレイヤー
- ストリーミング及びダウンロードの何れの方式についてもコンテンツの購入及びレンタルのためのモデルが多数存在すること

ソリューションは、次のようなものから構成されています：

- **パブリッシュ：** コンテンツ管理のためのインフラストラクチャー
- **コントロール及びマネタイズ：** 権利及び利用者管理テクノロジー
- **プレイヤーズ：** プラットフォームにより、一般的な標準に基づく、又は固有の技術に基づくプレーヤー・アプリケーション



このソリューションの構成部分の中の一定のものは、サービスとしてのソフトウェア (SaaS) モデルに基づいて購入することが可能であり、また、他のものは、事業者としてホストし、管理するためにライセンスを取得することが可能です。ブロードバンドの実施に際して、顧客は、どのIrdetoを、また、どの第三者が供給する構成部分を利用するかという点について選択することができます。このような方法により、旧来のシステムと最高の供給業者とを組み合わせるとともに、事業者の要求に正確に対応したシステムを構成することが可能になります。

特徴のハイライト

PUBLISH

- ファイル形式の高画像度 (HD) 又はスタンダード画像度 (SD) ビデオは、スタジオで、配信されたホット・フォルダーという取扱いを利用して流通事業者の環境の中から、又はビデオ生産システム、放送インフラストラクチャー及びアーカイブと接続することにより取り込むことが出来ます。
- Broadcast Business Systems及びDAM/MAM Systemsから番組予定の情報及びコンテンツのメタデータを取り入れること
- 広告の切れ間のポイントの表示及び簡単な編集は、IrdetoのPublishプロダクトの中で実行できます。
- テレビシリーズのメタデータに適用された特別製の編集ツールを利用してメタデータを管理し、編集すること
- 対象となる消費者のデバイスやプラットフォームの正しいフォーマットにコンテンツを総合的に転換すること
- 対象となるデバイス又はプラットフォームの正しいフォーマットにメタデータを自動的にリフォーマットすること
- プロテクション・テクノロジー及び複数のビジネスモデルを適用すること
- 複数の言語によるサポート
- 複数の発表されたウィンドウに対するサポート

CONTROL & MONETIZE

- コンテンツが取り込まれた時点でのビジネス・ポリシー及び何らかの権利の分野にリンクしていた可能性があること
- 消費者の同意は、一般的には、その権利を事業者の加入者管理システム (SMS) からIrdetoの管理システムまでマッピングすることで足りる。なお、この管理システムは、加入、レンタル及び購入方式のモデルの何れにも対応可能な融通性があり、かつ強力なビジネス・ポリシー・マネジメント構造を備えています。
- ビジネスモデル及び権利が使用に係る制約条件の内容を決定します。これらの制約条件とは、適用される移転の権利の下でコンテンツを何回又は如何なる時間帯に視聴することが出来るかが含まれます。
- コンテンツが配信のために権利が取得された地域の中でのみ配信されるようにするために一定の地域的な制限が課せられることがあります。
- Irdetoは、一定のデバイスに係るエコシステムのため一定の保護テクノロジーを利用することが義務付けられる可能性があるため、DRMに関係のないという立場をとっています。例えば、Microsoft DRM、PlayReady 及びAdobe Access Flash 2のように数多くのDRM systemsがサポートの対象となっています。同時に、主要なコンテンツネットワークからの多くの非DRM

形式のトークン認証systemsもDRMの代替システムとしてサポートされています。

- オンラインメディアのライセンスに基づく使用量は、個々の消費者ごとに計測され事業者の顧客関係管理 (CRM) システムにリンクされている場合もある報告用のAPIを通じてアクセスすることが可能なデータ・ウェアハウスに記録されています。
- 基本的な報告は、オンラインの報告システムに接続することで入手出来ます。
- IrdetoのPCI-compliant Monetizeソリューションは、希望する場合には、クレジットカードによる支払い手続きを管理するために利用することも可能です。

PLAYERS

- プラットフォーム毎に色々な種類のプレーヤー・ソリューションがあります。
 - PC: A Silverlight 4又はFlash Playerによるフロントエンドで既存又はアフィリエイトのウェブサイトに埋め込むことができるもの
 - モバイル: 通常のデバイスプレーヤー又は特定の目的のために開発されたプレーヤー用のアプリケーション
 - セット・トップボックス (STB): ブロードバンドコンテンツを探索するためにRSS-TV仕様に採用しているプレーヤー
- セット・トップボックス (STB): ブロードバンドコンテンツを探索するためにRSS-TV仕様に採用しているプレーヤー
- コンテンツには、テレビチャンネルのロゴが附せられることもあり得ます。
- テキスト・サーチの能力
- コンテンツ事項が他のウェブサイト (例えばアフィリエイトのもの) の奥深くにリンクされていることがあり得ます。
- その映画のジャンルに沿ってカスタマイズ可能なジェネリックのテンプレートを使ったビデオ広告がコンテンツに含まれている可能性もあります。

これらのソリューションズは、拡大縮小が可能であり、必要に応じて、その機能性、対象範囲及びコンテンツの処理能力を容易に拡大することが出来ます。